

# はくぼく

No215 2014-11-28(金)

責任者 三浦真吾

事務局 吉田朝夫

剣路市美原3丁目57-4 TEL36-7426

## 訃報

### 犬養 功氏ご逝去

去る十月三十一日深夜、白糠町西庶路にお住まいの犬養 功さんが亡くなられたとの知らせを、浅見さんから連絡があり、前夜祭(通夜)が十一月四日七月一日、剣路ベルコ会館で行なわれましたので参列してきました。

犬養さんは、現職の時から、剣道を趣味として活躍され、退職後も地域の子どもたちを相手に、健全育成をめざして指導され、ご自分も健康維持のためにも剣道の道を歩み続けて、毎年の「わたしの近況」には、元気な様子を知らせてくれていましたのに、七十八才のご逝去は、余りにも早すぎると思ひ残念でなりません。心から「冥福をお祈り致します」。

### 「行き届いた教育を求める 全国署名運動」の署名集約

今年の「行き届いた教育を求める 全国署名運動」の署名を集約しました。

・集約総数 480筆

いつものことながら、高橋茂雄さんと山手敏夫さんが一六〇筆ずつ集めていただき、大助かりです。今年の署名参加者は十八名でした。奮闘して頂いた皆さん。ありがとうございます。皆さん本当に「苦労様でした」。

「集団的自衛権反対」の署名 ただ今30筆です。せめて一〇〇筆ほしいです。

## 犬養 功先生を偲んで

河南 武さん

先日、犬養先生にお会いしてきた方より、「犬養先生は少し弱ったような気がする」と利いておりました。でも、子どもの頃から剣道で心身を鍛えてきた先生のことだから、直ぐ元気になるだろうと思っていました。早朝散歩から帰ってきましたら、「犬養先生亡くなったよ」と新聞をみせられました。私の頭の中は真っ白になりました。こんなにも早く逝ってしまうとは、残念で、残念でなりません。遺影の前に立った時、犬養先生と出合った子ども時代のこと、走馬灯のように、頭の中を駆け巡りました。同じ庶路炭鉱の炭住街で育ち、同じ小学校や高校で学んだ頃のことを忘れられません。

犬養先生が庶路国民学校の一年生に入学した時、私は四年生でした。当時は戦時中のことでしたから、集団登校をして学校に行っておりました。二年生、三年生、五年生の兄さん達の後ろについて、犬養四兄弟が歩いていては忘れることができません。大きなランドセルを背負い、右に防空頭巾、左に非常食の入った袋を肩からかけて歩いてきた一年生の犬養先生のことを思い出しました。

小学校、中学校を卒業された犬養先生は、偶然にも、私が卒業したばかりの剣路工業高校に入学されました。しかも、二人のお兄さんもすでに入学しておりました。犬養三兄弟が同じ高校で学ぶという、とても仲のいい兄弟でした。

犬養先生と私は、二年間西庶路駅より同じ列車で汽車通学をしていたことを思い出しているところです。犬養先生は、剣道大を卒業後、私と同じ白糠町内の上茶路小学校に勤務されました。ですから、教研集会、町内体育会などで出会うことが多くなりました。その後、町内異動で白糠小学校に「られました。先生とは、同じ職場で「よき教師は、よき組合員になる」とをめぐして共に活動したものでした。先生と同学年を受け持つ機会もありました。先生は、常に子ども中心の活動をしておりました。先生には、合同学習の時などには、いろいろと助けていただきました。お願いして嫌な顔をされたことは一度もありませんでした。とても思いやりのある、とても気持ちの優しい先生でした。昭栄小学校に転動した時には見送って弟子屈まで行ってきたことも忘れる事ができません。弟と別れるような気持ちになったものでした。先生は、数年後に、白糠町内に戻って「られて、母校の庶路小学校に勤務された事がありました。その時、私の娘の担任になって頂いたことがありました。担任と父母の関係が二年間続き、親子で大変お世話になりました。ありがとうございました。ありがとうございました。先生は少年時代から剣道で心身を鍛錬されていたと思います。

先生はクラブ活動や社会教育でも、剣道を離れることなく、熱心に活動されてきました。「白糠剣道教室・庶路剣道教室」でも多くの豆剣士を育てることに情熱を燃やしておりました。その豆剣士達が大きく育ち、現在は教室の指導者として、先生の後を引き継いで活動しております。先生は家庭にあつても、子どもさんを文武両面で鍛えられたようです。二人のお子さんとも先生と同じ道を進んでいます。先生の播いた種が大きく育ち、花を咲かせています。その勢いは止まることなく、現在、孫娘さんは武修館剣道部で活躍しているそうです。先生の一生は、剣道と共に歩んできたといつも良いのではないのでしょうか。犬養先生、今後は二十七年前に旅立たれた奥様に、お子さんたちの成長の様子やお孫さんたちのことなどを語り合ってください。

犬養先生、「さようなら」 静かにゆっくりお休み下さい。

## 囲碁・麻雀大会終る

去る 十月十五日に開催した、年金者組合と共催の「囲碁・麻雀大会」が終了しました。中々人が集まらず、当日までやりくりし、麻雀二卓が成立し、機会際できました。囲碁・麻雀の成績は次の通りです。

### ・囲碁の部

### ・麻雀の部

- |             |             |
|-------------|-------------|
| ・優勝 原 邦彦さん  | ・優勝 三浦 真吾さん |
| ・二位 釜 范 健さん | ・二位 伊藤 清隆さん |
| ・三位 釜 范 尚さん | ・三位 坂井 純吾さん |
| ・四位 和泉 清広さん | ・四位 大嶽 正道さん |
- 囲碁の順位は、勝率が三人とも同じで、二位が三人となりました。

# 未来をひらく憲法九条と子ども・青年の命を守る退職教職員1万人アピール運動の推進のため

右のよび名標題のチラシと、賛同表明カードを同封しました。この中で、くたくと述べるよび名も、アピール文を熟読され、行動を起すことをお願いします。

## これから開催行事をお知らせ致します。

### ★学習講演会

- ・期日 十一月三〇日(日) 一四時～十六時まで
- ・場所 釧路市生涯学習センター 601号室
- ・参加費 一〇〇円(資料代として)
- ・演題 「子ども書作の」から「街づくり」へ
- ・講師 明神とも子氏

北海道教育大学名誉教授・帯広大谷短期大学教授  
・主催 釧路のゆまじい保育と教育を考える会  
・連絡先 共同代表 中家治子さん

電話 0154-64-1723

この団体の役員として、退職教から、三浦眞吾さんと、高橋清子さん二人が所属しております。そんなことで、退職教からの参加を期待され、今回の講演会参加の要請を受けています。何かと多忙な折のことと存じますが、是非ご参加下さるようお願い致します。

### ▼憲法九条を守れ！ 釧路平和の集い

- ・期日 十一月七日(日) 午後一時～四時
- ・場所 まなぼつと5Fハイソング・シアター
- ・演題 「野球を奪われた青春」1941-1945
- ・講師 三宅信一氏(元釧路教育大学教授)
- ・主催 釧路九条の会 代表世話人 佐藤昌之

一九四一年十一月八日。この日は日本軍がアメリカに対して「アジア・太平洋戦争」を宣戦布告日に当たります。いわゆる「真珠湾攻撃の日」です。それから七十三年を経て、安倍「極右」政権は、再び日本を「戦争する国」にしようと躍起です。忌まわしい戦争の記憶を抱きつつ、半世紀を越える矢白別演習場反対闘争をはじめとして、この釧根の地で反戦・平和の教育と運動を生涯かけて貫いておられる三宅先生の現在の心境と日本の未来への展望を縦横に語っていただきます。憲法九条を守り抜きたいと願う、多くの皆様の参加をお待ちしています。

### ▼第一〇四回釧民教釧路市集会の案内

- ・期日 二〇一五年一月二〇日(土)二十一日(日)
- ・場所 釧路市山花温泉リゾート
- ・演題 「矢白別のたまたかい五〇年」
- ・講師 矢白別平和委員会事務局 野宣和氏
- ・参加費 教職員 二五〇円・一般 一〇〇〇円

※ 一日目の講座 「はじめてスキーをまねて、どう教える」の会場は、阿寒ロイヤルバレー。  
尚 詳細は同封の開催要項をご覧ください。

## 14年渡わたしの近況その五

### 日中友好協会業務に明け暮れる日々

原 聰さん

今年も日中友好運動に忙しくやっています。六月の全国大会参加(東京) 七月の大極拳全国指導者(小樽) 一〇月の北京体育大学教授による大極拳研修(札幌無)と、十一月には、日中友好協会全国理事会(東京)が予定されています。忙しくも充実した生活を送っています。二〇一一年の漫画展をはじめ、退職教の皆さんには、日中友好運動ではお世話になっています。十二月二十一日には、大西弘慶応大学教授による学習講演会を予定しています。

日中関係、中国問題に理解を深めるために、ぜひ足を運んで下さい。

### 今年最後のパーク終了しました。

十二月二十四日、阿寒高原パークゴルフ場に於いて、今年最後のパークゴルフを行ないました。参加者は九名でした。成績は次の通りでした。

- ・優勝 工藤 勝雄さん 103
- ・二位 千葉 義夫さん 108
- ・四位 坂井 純吾さん 108
- ・四位 八木 夫人さん 109
- ・ホールインワン ・澤谷 夫人 85メートル
- ・坂井 純吾さん 2本

今年、最後を飾る意味で、打ったのか、どうか分かりませんが、一回のプレーで、ホールインワンが3本も出るとは驚きました。見たかったですね。特に、澤谷夫人の85mの距離を飛ばすなんて、本人も多分驚いた事だろうと思います。

更に今回は、女性郡ががんばったようです。八木夫人が四位、沢や夫人が五位という成績で、旦那さんを抜くスコアだったようです。今回の参加状況は、退職教二名、年金者組合員が六名ということでした。